

感謝！感謝！の20年！



# 大分県でのJFシェルナースの取組



大分県では平成10年度より漁場造成や増殖場造成などの水産基盤整備事業でJFシェルナースが採用され、このたび継続採用20周年を迎えることができました！

県内では、漁業者による基質製作から、魚礁・増殖礁の活用、漁港内での活用、事後調査、水産教室など様々な取り組みが実施されているのでご紹介します。



## 漁業者による基質製作



廃棄貝殻の削減(リデュース)



貝殻のリユース量  
1,000トン以上



貝殻の再利用(リユース)

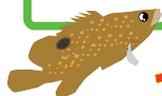
## 漁港内での活用事例



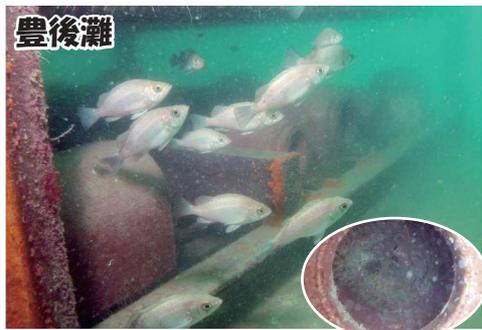
設置した貝殻ユニット



放流したキジハタが  
隠れ場として利用！



## 事後調査の結果



豊後灘

メバル(タコツボ内にはマダコ)



豊前海

イシダイ



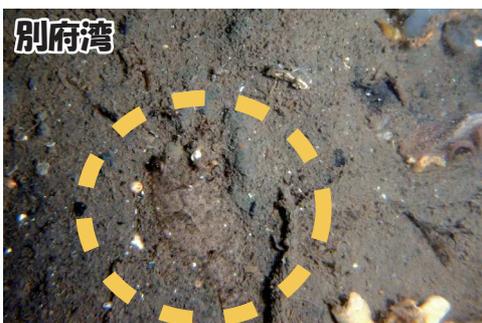
北海道

ヒジキも繁茂！



北海道

イサキ



別府湾

マコガレイ



南海部

イセエビ

## 小学生の水産教室にも活用



魚礁のお勉強

製作ヤードにて

お絵かきした貝殻を  
JFシェルナースに取り付け

県内での取り組み  
が評価されました！

平成24年度  
リデュース・リユース・リサイクル  
推進功労者等表彰で  
農林水産大臣賞受賞！  
(JF おおいた・JF 長崎漁連)



# これからも貝殻を活用した 漁場環境の改善に取り組んでいきます！！